



## 国際ドラマフェスティバル in TOKYO 2008

### 開催概要

#### 「国際ドラマフェスティバル in TOKYO 2008」開催概要

[開催日] 2008年10月22日(水)～24日(金)

[会場] 明治記念館(式典、交流パーティー等)  
六本木ヒルズ(放送コンテンツ・マーケット)

[イベント概要]

#### ● 明治記念館

10月22日(水) 17:30 式典開会  
海外招待作品授章式  
東京ドラマアワード(グランプリ、部門賞、個人賞)授賞式  
フォトセッション  
19:00 記念パーティー

10月23日(木) 10:00 上映会  
① 中国作品(士兵突撃)上映  
② インドネシア作品(仮題:神を求める人たち)上映  
③ 韓国作品(未定)上映  
④ ヴェトナム作品(仮題:賄賂)上映  
16:00 基調講演会「International TV Dramas(仮題)」  
プレゼンター: Mr. Philippe Maigret(フリップ・マグレ)  
(Senior Vice President, Business Strategy and  
Development, Disney-ABC-ESPN Television)

#### ● 六本木ヒルズ

10月22日(水) 11:00 「国際ドラマフェスティバル・ブース」イベント開催  
海外招待作品の出演者等によるトークショー(30分程度)  
22～24日 9:30～18:00(22日は10:00～)  
TIFFCOMとの共催による「放送コンテンツ・マーケット」

## 「東京ドラマアワード」について

「東京ドラマアワード」(正式名称:国際ドラマフェスティバル in TOKYOアワード)は、放送番組の海外発信を見据え、これまで顕彰されてきたテレビドラマの選奨とは異なる“市場性”“商業性”を重視したアワードです。

その選考基準(2008年)は以下のとおりです。

- ① 選考対象となるドラマ作品は、平成19年7月1日から20年6月30日に放送された、連続ドラマ・単発ドラマであること(上記期間中に放送実績があったもの)。
- ② 選考に際しては、上記期間に放送された全作品について、「日本映画テレビプロデューサー協会」会員による投票結果等により第一次選考を行い、次に新聞社および放送事業者から自薦された委員により構成する「選考委員会」で第2次選考を行ったうえで、最終的に、有識者で構成する「審査員会」で受賞作品を決定する。
- ③ 選考の基準は、日本のドラマ作品の制作力を示す質的な評価に加え、「国際競争力」に重きを置き、市場性や商業性豊かな作品を選出することとする(「国際競争力」とは、日本とは異なる文化圏で視聴されることを念頭におくという原則を表したものである)。
- ④ 授賞する作品のカテゴリーは、以下のとおりとする。
  1. 作品賞
    - 1) 連続ドラマ  
「グランプリ」「部門賞(キッズ&ヤング、ファミリー、時代劇、ノンジャンル)」  
候補作品:「ごくせん」(NTV)、「ガリレオ」(CX)、「ラスト・フレンズ」(CX)、「ケータイ捜査官7」(TX)、「斉藤さん」(NTV)、「パパと娘の7日間」(TBS)、「篤姫」(NHK)、「刺客請負人」(TX)、「SP」(CX)、「パンドラ」(WOWOW)
    - 2) 単発ドラマ  
「グランプリ」  
候補作品:「点と線」(EX)、「はだしのゲン」(CX)
  2. 個人賞  
「部門賞(主演男優賞、主演女優賞、助演男優賞、助演女優賞、脚本賞、演出賞、特別賞)」
- ⑤ 上記受賞作品は、10月22日の国際ドラマフェスティバル in TOKYOの式典において、発表・表彰する。

### 国際ドラマフェスティバル in TOKYO 2008 審査員

審査員長	岸 恵子	氏
副審査員長	上 滝 徹 也	氏
審 査 員	林 真 理 子	氏
審 査 員	楊 逸	氏
審 査 員	横 内 謙 介	氏

## 海外招待作品の概要

「国際ドラマフェスティバル in TOKYO 2008」では、アジア諸国の優秀なドラマ作品を“招待作品”として、10月22日の式典において表彰するとともに、23日にはこれらの上映会を実施いたします。今回は、①中国、②韓国、③インドネシア、④ヴェトナムの4カ国の作品を招聘することにしてあります。その概要は以下のとおりです。

### ① 中国

「士兵突撃」 30本シリーズ

2008年第14回上海テレビ祭白玉蘭賞金賞、最優秀脚本賞

制作：張 謙 (チャン・チェン)

出演：王宝強 (ワン・パオチャン)

### ② インドネシア

「Para Pencari Tuhan (パラ・プンチャリ・トゥハン)」25本シリーズ

(仮題：神を求める人たち)

2007年インドネシア映画祭 (FFI) テレビ番組部門最優秀ドラマ賞

制作・演出・出演 Deddy Mizwar (デディ・ミズワル)

出演：Zaskia Adya Mecca\* (ザスキア・アディア・メッカ)

### ③ ヴェトナム

「Chay An(チャイ・アン)」22本シリーズ

(仮題：賄賂)

Golden Medal 受賞 Vietnam Television Festival 2007

Golden Kite 受賞 Vietnam Moving Picture Society

演出：Vu Hong Son (ヴー・ホン・ソン)

出演：Dung Nhi (ズン・ニー)

Phan Hoa\* (ファン・ホア)

\*は女性

### ④ 韓国

(10月14日頃判明予定)

## **「放送コンテンツ・マーケット」の実施**

昨年の「国際ドラマフェスティバル in TOKYO」は、開催期日までの時間的な制約から、“キックオフの年”と位置付け、国内・海外の招待作品への贈賞や、上映会、記念パーティー、シンポジウムといった小規模のイベント開催にとどめましたが、放送番組を海外に発信していくという大きな目標を具現化するためには、「放送番組に関するマーケットの構築」が必要である”との結論に至りました。

その第一歩として、すでに放送事業者も多数出展しているTIFFCOMとの連携を図り、拡大・発展させる方向で取り組むことにしました。将来的には、映画・テレビに限らず、様々な日本のコンテンツが一堂に会するような大きなマーケット郡ができれば、世界に向けてのアピール度も強まるものと考えています。

今回は、TIFFCOM会場に「国際ドラマフェスティバル・ブース」(通常のTIFFCOMブース7～8つ分の大型ブース)を設け、今年の「東京ドラマアワード」受賞作品や海外招待作品の紹介をはじめ、日本の放送コンテンツの紹介や、イベントを実施します。

また、初日（22日）の午前11時(予定)には、海外招待作品の主演俳優やプロデューサーを招き、インタビューなどを行うイベントも予定しています（開始時刻は予定。詳しくは事務局までお問い合わせください）。

## **基調講演～「International TV Dramas（仮題）」の実施**

「国際ドラマフェスティバル in TOKYO」の大きな目的の一つは、「日本のドラマ作品の海外発信」です。世界的にみても、日本のドラマ作品のクオリティ、あるいはエンターテインメント性は非常に高く、決して欧米やアジアの作品に比べて見劣りするようなことはありませんが、“海外展開”に関しては、諸外国に後れをとっているのが現状です。今回は世界的にコンテンツの海外展開に成功しているハリウッド・スタジオの中からディズニーのPhilippe Maigret氏をお招きし、「International TV Dramas 」との演題でご講演いただきます。

**講演者:Mr. Philippe Maigret (フィリップ・メグレ)**  
**(Senior Vice President, Business Strategy**  
**and Development, Disney-ABC-ESPN Television)**



## **韓国「ソウル・ドラマアワード」・中国「上海テレビ祭」との提携**

今年から、韓国の「ソウル・ドラマアワード」・中国「上海テレビ祭」と提携し、相互のイベントに参加することが決まりました。国際ドラマフェスティバルにおいては、ソウル・上海両イベントの代表者がそれぞれのイベントのPR等を行います。将来的には、提携関係を強化するとともに、こうした提携の輪を広げることにより、アジアのマーケットへの誘引力を高めていく計画です。

## **国際ドラマフェスティバル in TOKYO 2008 実行委員会委員**

委員長	広瀬道貞（民放連・会長）
副委員長 兼EP	重村 一（ニッポン放送・会長）
副委員長	今井義典（日本放送協会・副会長）
委員	八木康夫（TBSテレビ・取締役）
〃	室川治久（日本テレビ放送網・取締役執行役員）
〃	上松道夫（テレビ朝日・取締役）
〃	鈴木克明（フジテレビジョン・取締役編成制作局長）
〃	佐々木 彰（テレビ東京・取締役統括プロデューサー）
〃	船越雄一（WOWOW・取締役）
〃	軽部 淳（日本放送協会・編成局長）
〃	西村与志木（日本放送協会・放送総局エグゼクティブ・プロデューサー）
〃	玉川寿夫（日本民間放送連盟・専務理事）
〃	工藤英博（全日本テレビ番組製作社連盟・理事長）
〃	山田良明（共同テレビジョン・社長）
〃	島谷能成（東宝・専務）
〃	尾木 徹（日本音楽事業者協会・会長）
〃	崎元 讓（芸団協・実演家著作隣接権センター[C P R A]運営委員長）
〃	杉田成道（日本映画テレビプロデューサー協会・会長）
〃	松尾 武（日本映画テレビプロデューサー協会・総務委員長）
〃	石川知春（映像産業振興機構・事務局長）

## 「国際ドラマフェスティバル in TOKYO 2008」

- [主 催] 国際ドラマフェスティバル in TOKYO実行委員会
- [構成団体] 日本民間放送連盟、東京放送、日本テレビ放送網、テレビ朝日、フジテレビジョン、テレビ東京、WOWOW、日本放送協会、スカイ・パーフェクト・コミュニケーションズ、日本映画製作者連盟、松竹、東宝、東映、角川映画、全日本テレビ番組製作社連盟、日本音楽事業者協会、実演家著作隣接権センター〔C P R A〕、衛星放送協会、映像産業振興機構、日本映画テレビプロデューサー協会
- [共 催] 総務省 経済産業省
- [協 賛] 電通 博報堂
- [連携企画] T I F F C O M

◎本件に関するお問い合わせ

国際ドラマフェスティバル in TOKYO 事務局

〒102-8577 東京都千代田区紀尾井町3-23

(社)日本民間放送連盟内 (担当：斎藤、岸山)

電 話 03-5213-8038

F A X 03-5213-8039

<http://nab.or.jp/drafes/>